

学生が安心して使える奨学金をもとめる署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

〔請願趣旨〕

「奨学金返済に行きづまり自己破産」「夫婦で奨学金を返済中。子どもをあきらめた」——若者の夢と希望を後押しすべき奨学金が、人生を狂わせるという正反対の“結果、をもたらす事態が起きています。学生には、返済への強い不安が、「奨学金の話題はタブー」など暗い影を落としているとともに、「借りたくてもがまん」して、アルバイトつけの生活を送っている学生も少なくありません。

卒業後の雇用や就職が不安定になるもとの、平均貸与額 300 万円もの奨学金返済が重荷となり、8 人に 1 人が返済を滞納または猶予せざるをえません。しかも、1 日でも滞納すれば、5%もの延滞金が課され、3 カ月滞納すれば、ブラックリストにのせられます。奨学金が“ローン地獄、への入り口となる事態は、緊急に解決しなければなりません。

そのために、すべての奨学金を無利子にするとともに、所得に応じた返済制度の確立、減免制度など「困ったときのセーフティネット」の拡充、延滞金、連帯保証人・保証料を廃止することなどは急務です。

また、「経済的理由」で中退する学生が急増するもとの、給付奨学金の早期導入がいよいよ重要になっています。OECD加盟国で、大学の学費があり、返済不要の給付奨学金がないのは日本だけです。

奨学金返済への不安と負担を軽減し、教育の機会均等を保障するにふさわしい奨学金制度に改革していくために、以下の項目を請願します。

〔請願事項〕

- 1、学生の有利子奨学金を無利子にきりかえること
- 2、所得に応じた返済方法の確立や減免制度の拡充、延滞金や保証人・保証料の廃止など、奨学金返済が若者の生活を追いつめないように返済方法を改善すること
- 3、給付奨学金をただちに創設すること

氏 名	住 所